日本共産党

母親運動20年

みなさんとご一緒に希望ある清田区、札幌を

吉岡ひろ子

党清田区市政相談室長（札幌市議会議員予定候補）

経歴

●1951年木古内町生まれ、55歳
●札幌東高校卒●日本民主青年同盟中央北地区常任委員、新日本婦人の会豊平支部事務局長、同清田支部事務局長など歴任
●現在、党清田区市政相談室長

子どもに笑顔、若者に夢
高齢者に安心を

安心して子育てのできる街、若者が希望をもって社会人になれる街、そして「長生きしてよかった」と高齢期をすごせる街。

社会的に弱い立場の人たちが暮らしやすい社会こそ、みんながしあわせになれる社会ではないでしょうか。

豊かで平和なふるさとを子どもたちに手渡すために、私は力の限り頑張る決意です。

どうぞみなさんの大きなお力添えを心からお願い申し上げます。

ほっかい新報 2007年1月号外
発行所／ほっかい新報社
〒060−0806　札幌市北区北6条西7丁目
電話(011)726-4858(昭和40年8月10日第三種郵便物許可)

●日本共産党北海道委員会は、吉岡ひろ子党清田区市政相談室長の政策と見解を発表しましたので紹介します。

事務所　札幌市清田区清田1条4丁目4−21
TEL　011-888-6777　FAX　011-888-6776

市民への負担増を許さず
くらし・福祉優先の札幌市政を

市民の願いは

共産党の市政アンケートから（複数回答）

国保料の負担軽減	59%
介護保険の負担軽減	54%
家庭ごみの有料化はしない	54%
議員報酬・費用弁償の削減	51%
政務調査費の全面公開	44%
若者の雇用対策	42%

ご協力ありがとうございました

これまでも 市民とともにがんばり 市政を動かしてきました

この四年間、日本共産党は市民の願い実現めざし全力をあげてきました。

敬老カードの改善

敬老パスの改悪に老人クラブなどとともに一貫して反対。年間利用額五万円を上限とする敬老カードに変えられた後も改善を求め、追加購入と未使用カードの返金を実現しました。

ごみ有料化を断念させる

市は、二〇〇六年十月から家庭ごみ有料化（半年間で二十八億円の市民負担）を計画していました。

「有料化でごみは減らない」「分別・リサイクルこそ優先すべき」と、議会のたびに追及し、ついに十月実施を断念させました。

これからも 市民の願いに まっすぐ こたえます

国保・介護など負担の軽減

◎国保料・介護保険の負担軽減
◎障害者の利用者負担の軽減
◎敬老カードの上限額見直しと自己負担の軽減
◎家庭ごみ有料化ストップ

子育て支援 いじめ・虐待から命を守る

◎保育料の値上げストップ
◎保育所の増設、学童保育の充実
◎三十人学級の実現
◎いじめ・虐待防止策の強化

若者が元気に働けるまちに

◎就業訓練をふやし、就職をサポート
◎社会保険の未加入をなくし、雇用のルールの確立を

安全で住みよいまちづくり

◎市営住宅の増設
◎ゆきとどいた除排雪
◎公共施設・住宅の耐震化を促進

中小企業を応援

◎無担保無保証人融資の拡大と金利引き下げ
◎空店舗対策など商店街振興
◎住宅リフォーム助成制度の創設

市民の目で きびしくチェック

急ぐ必要があるのでしょうか？

札幌駅前通地下通路に220億円

財政難を理由に負担増を市民におしつけながら、札幌駅前通地下通路を急いでつくる必要があるのでしょうか。

共産党は、「計画を白紙に」「当面着手すべきでない」の声を届け、先送りすべきと主張しています。

法人市民税

利益をあげている企業に応分の負担を

5年間で13億5千万円の増収

法人市民税の超過課税を、14・7%に戻し、市民生活を守る財源にと主張したのは共産党だけです。全国15の政令市中9市が、道内では、35市中33市が実施しています。

憲法九条を守ります

増税、介護、国保

市民への痛み おしつけでは一緒

自民 公明 民主

自民党、公明党が国会で決めた増税。そのうえ介護保険料、国保料の値上げで、高齢者をはじめ、市民のくらしは深刻です。

札幌市議会では、自民、公明、民主、市民ネットが増税条例と市民負担増に賛成しました。

各区の市議予定候補者

井上ひさ子	くまがい憲一	岩村よね子	吉岡ひろ子	池田　ゆみ	村上ひとし	伊藤りち子	太田　秀子	宮川じゅん	坂本きょう子	小形かおり
手稲区、現	西区、現	南区、前	清田区、新	豊平区、新	厚別区、新	白石区、現	東区、新	東区、現	北区、現	中央区、現

市民の願いを実現する力
かけがえのない議席

日本共産党

悪政の防波堤

国政でも市政でも庶民増税に唯一反対

市民の声を届け、負担軽減策を実現

自民・公明政権による税制改悪で、住民税が大増税に。そのうえ介護保険料と国保料の値上げ。国政でも札幌市政でも負担増に反対したのは共産党だけです。市民の願いにこたえ、市独自の減免と引き下げを要求してきました。

障害者自立支援法による負担増にも反対。市独自の軽減策を繰り返し要求し、一部実現しました。

市民の代弁者

請願の紹介はトップ

市民要求実現に全力

市民や老人クラブなどから「敬老パス」の存続、乳幼児医療費助成の拡充など271件の請願が札幌市議会に。そのうち、270件（99. 6%）は共産党議員が紹介議員です。

乳幼児医療費助成を就学前まで拡大させました。

市民要求を予算要望にまとめ市長に申し入れる共産党市議団

ムダのチェック

海外視察の廃止を提案、自ら実行

ムダをなくし、議会改革をすすめます

「税金を使っての観光旅行でないか」と、批判が多い個人の海外視察は廃止すべきです。共産党は15年前から使っていません。

政務調査費の５万円以上の領収書の添付を実現させましたが、さらに、全面公開を求めています。

海外視察費の使用状況

会派名	人数	金額(万円)
自民党	21	1103
民主党	11	688
公明党	3	48
新政ク	1	16

(2003年4月～06年12月まで。所属会派は06年12月現在)

参議院選挙・制度解説

1回目 選挙区の投票は候補者名で

2回目 比例代表の投票は政党名で

（記載例）政党名でも個人名でも投票できます。

党道政策委員長 はたやま和也

参議院議員 紙 智子

私たちもいっしょにがんばります